

大樹町 十勝管内

【関係する団体】

大樹町立大樹小学校、大樹小PTA



カフェ形式での自由交流

1 活動の概要

■日時

平成28年2月12日 19時～20時30分

■場所

大樹町立大樹小学校 多目的スペース
(広尾郡大樹町東本通54)

■参加者

12名(保護者4名、教職員8名)

■ねらい

家庭教育に関する知識や、コミュニケーションを促進する方法を学ぶとともに、保護者同士の交流を促進する場づくりへの意欲を高める。

■活動の形態

参加者は、家庭教育に関する講話を聞き、コミュニケーショントレーニングを受けた後、カフェ形式で家庭教育について自由に交流した。

2 実施上の工夫

- 会場を小学校とし、小学校及びPTAの事業として周知したり、開始時刻を19時とするなど、保護者等が参加しやすくなるよう配慮した。
- 家庭教育に関する講話を聞くだけでなく、コミュニケーショントレーニングも行うことで、参加者が最後まで興味を持って学びを深められるようにした。
- 講演会終了後、コーヒーや茶菓子などを用意して、カフェ形式で家庭教育について自由に話し合う場を設けることで、参加者同士交流を深められるようにした。



家庭教育に関する講話

3 活動の成果

- 研修修了者は、家庭教育学級等に積極的に参加し、座談会等の場で小グループの進行役を行うなど、保護者同士の交流を促進する役割を担うようになった。
- 研修修了者は、PTA活動や親子を対象とした社会教育事業などに参加をして、参加者と家庭教育や子育てに関する会話や相談に乗ったり、子育て・家庭教育に関する情報提供を行うことで、新たなネットワークを構築することができた。

4 活動の課題

- 参加型で各人の意見や思いを伝えあえる場への評価が高いことから、今後は子どもの発達段階に応じて複数回にわたる交流の機会を設けるなど、継続性をもって家庭教育支援を行う必要がある。
- 家庭教育ナビゲーターの養成をさらに進めていくことで、地域における子育て家庭への協力意識を醸成し、地域ぐるみで子育て家庭を支援していく体制を構築していく必要がある。